

トンネル・土工関連施設の被害状況



写真-1 一般国道17号和南津トンネル
(長岡側坑口より約85mの地点で覆工コンクリートが落下)



写真-2 一般国道17号和南津トンネル
(覆工コンクリートが剥落した箇所では、鋼製支保工が露出している)



写真-3 一般国道17号川口町天納
(263.46KP)での道路崩壊(沢沿いで、幅約40mにわたってすべり破壊)



写真-4 一般国道17号川口町牛ヶ島
(262.5KP)でのブロック積擁壁の崩壊
(山側のブロック積擁壁が約20mにわたって崩壊)



写真-5 関越自動車道を横断するボックスカルバートの被害



写真-6 県道333号中山竜光堀之内線
でのスノーシェルター上部の斜面崩壊
(国道17号が通行止めのため、緊急車両のみの代替ルートとなっている)